

ライオン健康セミナーの歴史

1992年より開催してきた「ライオン New Year セミナー」は2017年から「ライオン健康セミナー」に名称を変更いたしました。

※敬称略

開催年	回数	テーマ	演題	講演者
1992	1	歯周疾患に関して	歯周病の概念を問い直す	長谷川 紘司
			歯肉に健康を探す	宮下 元
1993	2	歯周疾患に関して 8020運動	歯周治療における歯科医師と 歯科衛生士のチームワーク	鴨井 久一
			8020運動における歯科衛生士の役割 各分野の歯科保健指導	網元 愛子
			8020運動における歯科衛生士の役割	目等 節代 北山 祐子 田島 睦子 中川 晴江 秋吉 敏子
1994	3	感染予防対策は どこまで必要なのか？	必要な新しい院内感染予防の考え方	池田 正一
			診療室における院内感染予防の実際	田口 正博
			Touchless	栗山 純夫
			小児の予防業務における院内感染予防	野間 歌子
1995	4	8020運動： 高齢者における歯科保健	保健指導は歯科医療を変えるか？	新庄 文明
			歯科保健指導の現状と将来	高橋 節子 岸田 恭子 筒井 睦 吉田 幸恵
1996	5	8020運動： 成人期における歯科保健指導	なるほどザ保健指導	岡崎 好秀
			成人期における歯科保健指導の現状と将来	網元 愛子 石渡 美砂子 野村 正子 滝口 佳子
1997	6	これからの歯科衛生士 診療報酬改定後の最新情報と 期待される歯科衛生士の活躍	1997年の歯科界を展望する	宮武 光吉
			歯科衛生士の業務に関わる保険点数改正	槇石 武美
			これからの歯科衛生士の役割を考える	栗山 純雄 深井 穰博 近藤 加奈子 内山 登美雄 牛山 京子

開催年	回数	テーマ	演題	講演者
1998	7	豊かな人生への掛け橋 ～これからの口腔ケア～ シンポジウム 「知っておきたい咀嚼と健康」 ～歯科衛生士としてどうかかわるか～	高齢者の全身管理と口腔ケア	海老原 洋子
			高齢者の口腔ケア	下野 正基
			知っておきたい咀嚼と健康	寺岡 加代
			咀嚼と健康	中島 一郎
			かむかむクッキング	田沼 敦子
			義歯でおいしく食べる	山田 晴子
1999	8	大変な時代を生きる ～トータルヘルスのなかで求められる歯科～ シンポジウム 「高齢者の食生活と口腔ケア」 ～いつまでもおいしく味わうために～	高齢者の総合診療と口腔ケア	磯原 弘
			高齢者の食生活と口腔ケア	向井 美恵
			食べる機能の加齢変化	
			高齢者の食と栄養学	鈴木 幸子
			食を通じた介護テクニック	溝越 啓子
			要介護高齢者の口腔機能の回復と食生活支援	細野 純
2000	9	激動の時代を乗り越える ～期待される歯科衛生士とは～ シンポジウム 「2000年見えてくる歯科衛生士の役割」	新たな時代に期待される歯科衛生士像	石井 拓男
			2000年!見えてくる歯科衛生士の役割	花田 信宏
			バイオフィルム感染症と歯科衛生士	
			PMTC-口腔ケアの実践的テクニック	内山 茂
			適切な情報に基づく口腔ケア	豊島 義博
2001	10	期待される歯科衛生士をめざして シンポジウム 「口腔を通して健康を考える」	高齢者の口腔ケアを考える	竹内 孝仁
			口腔を通して健康を考える	奥田 克爾
			全身の健康破綻にも関わる口腔細菌	
			食物の取り込み口としての口腔	柳沢 幸江
			生活習慣病と口腔ケア	西村 英紀
2002	11	シンポジウム 「8020へのキーステージ」 ～ミドルエイジの特徴とその対応～	ミドルエイジの健康にどう取り組むか	藤田 雄三
			ミドルエイジのライフスタイルと生活習慣病	福田 洋
			ミドルエイジの口腔状態と機能を考える	柿木 保明
			増える口腔疾患に対するモチベーションのポイント	鈴木 基之
2003	12	歯科衛生士は 頼れるお口のアドバイザー	100歳まで元気にごきげんに生きる!	坪田 一男
			口腔環境の変化とその対応	眞木 吉信
			加齢に伴う口腔環境の変化と健康科学	米山 武義
			口臭の原因と患者への対応	安細 敏弘
			診療室での対応	保坂 誠

※敬称略

開催年	回数	テーマ	演題	講演者
2004	13	予防歯科の近未来を探索する 一見えないう蝕が見える時代にー 新しい時代の歯科衛生士の役割ー	予防歯科の革新に向けた取り組み	瀧口 徹
			新しいう蝕のとらえ方	花田 信弘
			う蝕の予防と初期う蝕の回復	中嶋 省志
			初期う蝕の科学的な検出技術の現状と 臨床応用の実例	神原 正樹
2005	14	財団法人ライオン歯科衛生研究所 設立40周年記念セミナー 歯科衛生士のための歯周病予防最前線 ー口腔からはじまる全身の健康ー	ここまでわかってきた歯周病と全身の関係	鴨井 久一
			あなたはどこまでできる？ プロケアとセルフケアの支援	伊藤 公一
			セルフケア剤の最新テクノロジー	森嶋 清二
2006	15	健康長寿の実現をめざして ー21世紀に求められる歯科衛生士の役割ー	健康長寿と免疫	奥村 康
			イキイキライフは歯と口の健康から	川口 陽子
			健康長寿に向けた歯周病の管理	山本 浩正
			ウェルエージングと口腔ケア	植田 耕一郎
2007	16	口腔力で脳力アップと全身の健康増進 ー歯科衛生士はお口の健康コンサルタントー	オーラルヘルスケアによる全身の健康増進を どう人々に伝えますか？	野口 俊英
			嚙んで脳力アップー口腔と脳の不思議な関係ー	小野塚 実
			高齢期の口腔力のアップによる生活機能の向上	北原 稔
			診療所に於ける真のコミュニケーション能力の向上	波邊 麻理
2008	17	あなたとクライアントのための“健口美” ー魅力ある歯科衛生士をめざしてー	免疫力アップで健口美をつくる	安保 徹
			自然で美しい歯と笑顔	宮崎 真至
			食べて健康	幕内 秀夫
			人との距離を縮める健口美	品田 佳世子
2009	18	あなたとクライアントのための“健口美” 第2弾 ー高齢者の健口美“生き生きライフの実現をめざして”ー	笑いの科学	中島 英雄
			高齢者の元気を支えるオーラルケア	藤本 篤士
			高齢者とのコミュニケーション	川崎 陽一
			口元の美しさへのアプローチ	高野 ルリ子
2010	19	ライフステージからみた健口美 ー歯科衛生士は生涯を通じたお口のアドバイザーー	コンピューターで探る顔の秘密	原島 博
			子どもの口の発育と食育	向井 美恵
			ミニマムな歯周治療を目指して!	竹内 泰子
			超高齢社会におけるかかりつけ 歯科医師・歯科衛生士の使命	米山 武義

開催年	回数	テーマ	演題	講演者
2011	20	心身を支える健口美 ～魅力ある歯科衛生士を目指して～	免疫力をつける生活	藤田 紘一郎
			歯周治療の成功を目指して	若林 健史
			人はなぜ話せるのか、なぜ誤嚥するのか？	館村 卓
			MFT（口腔筋機能療法）を診療所に 取り入れていくには	大野 隼英
2012	21	健康寿命の延伸をめざして ～歯科衛生士への期待～	病気になりやすい性格	辻 一郎
			食卓の向こう側に見えるもの	佐藤 弘
			ちからのみかた	内山 茂
			オーラルケアと医科歯科連携	阪口 英夫
2013	22	健康寿命の延伸をめざして ～ライフステージとともに考える歯科衛生士の役割～	おいしさの秘密	伏木 亨
			口から育つところと身体	佐々木 洋
			歯科からできる健康寿命延伸への貢献	山本 龍生
			食べることができなくなったとき	井上 誠
2014	23	健康寿命の延伸をめざして ～歯科衛生士が支える すこやかな心身～	からだと心の健康づくり	森谷 俊夫
			いつまでも美味しく味わうために	佐藤しづ子
			21世紀の科学で語るペリオドントロジー	天野 敦雄
			口から食べることの素晴らしさ	野原 幹司
2015	24	健康寿命の延伸を目指した 口腔機能への気づきと支援 ～ライフステージごとの機能を守り育てる～	ライフステージにおける気づきと支援	
			小児期における口腔機能の発達と食べ方支援	向井 美恵
			思春期の特徴と口腔機能への支援	眞木 吉信
			成人期の生活習慣病予防と口腔機能への支援	吉江 弘正
			高齢期の生きる力を支える口腔機能への支援	植田 耕一郎
			総合討論	
2016	25	健康寿命の延伸を目指した 口腔機能への気づきと支援 ～新たな時代の歯科衛生士の役割～	免疫と長生き	奥村 康
			歯科衛生士が行う歯周基本治療の 可能性と優位性	関野 仁
			食べることに問題のある患者に 歯科は何ができるのか？	菊谷 武
2017	26	健康寿命の延伸に向けた 歯科医療を目指して ～歯科衛生士に期待される役割～	これだ！健康長寿の食生活	新開 省二
			歯周基本治療を再考する	長谷川 嘉昭
			口から食べる幸せを守るための 予防的アプローチ	藤本 篤士
			口から食べる幸せを守るための 包括的アプローチ	小山 珠美